

研究種目：基盤研究（B）
研究期間：2006～2009
課題番号：18390607
研究課題名（和文）認知症高齢者の学際的チームアプローチに関するケアの質評価システムの開発
研究課題名（英文）Development of a Web System for Evaluating Elderly Persons with Dementia by Interdisciplinary Team Members
研究代表者
梶井 文子（KAJII FUMIKO）
聖路加看護大学・看護学部・准教授
研究者番号：40349171

研究分野：医歯薬学
科研費の分科・細目：看護学・地域・老年看護学
キーワード：認知症、高齢者、学際的チームアプローチ、評価システム

1. 研究計画の概要

在宅ならびに各施設で生活する認知症高齢者のケアを行う多職種ケアチームメンバーが、いつでもどこからでもインターネットを通じて、自らのチームアプローチの内容を継続的に評価し、チームメンバー間の情報交換を円滑に行い、認知症高齢者を中心としたケアの質の向上を図ることを目指すものである。具体的な計画として

- (1) 認知症高齢者への専門職種毎の標準化された評価項目を Web 評価システムのアプリケーションソフトに組み込み、Web 評価システムの基盤を完成させる。
- (2) (1)の Web 評価システム全体を実際の認知症高齢者の事例を用いて運用試験を実施し、今後の実用可能に併せたシステムの修正・改善を行う。
- (3) Web 評価システムを利用後の効果の検証
- (4) 普及をはかるための教育媒体の作成と講習会の開催

2. 研究の進捗状況

(1) Web システム基盤開発
方法：先行研究によって開発された 10 の大項目ならびに小項目、評価の流れ（業務手順フロー上の主要なステップを 4 段階にすること）、評価結果のデータダウンロードについても、研究者間で検討した。本システムの作成にあたり、個人情報保護ならびに情報の漏洩に関しての徹底した管理システム体制を持たせることを最大の留意事項とした。
結果：アプリケーションソフトに検討された内容を投入し Web 評価システムの基盤を完成させることができた。個人情報保護ならび

に情報の漏洩に関する管理システム体制では、サーバの保管場所、管理体制、インターネット上の暗号化による情報伝達、ログイン時の ID・パスワード等の保護対策)を整えた。

(2) 事例による運用試験
方法：ケアマネジャーが実際に担当する利用者・家族介護者について多職種での利用を実施した。Web への直接評価はケアマネジャーだけとし、他職種は紙面上において評価した。
結果：ステップ 2 において、多職種間で評価が大きく異なる項目が明らかになった。これらの情報について、ケアマネジャーの立場から、他職種の評価を知ることによって、利用者や家族への状況の理解が深まったという評価があった。しかし現行ではサービス担当者会議において確認なく実施していることが明らかになり、全体の流れ（全 4 ステップ）に多職種間での評価閲覧機能（1 ステップ）を追加する必要性が示唆されたため、修正を行い、最新の 5 ステップをなった。また評価項目の削減や、説明語句の修正等を行い、アプリケーション内容を洗練させた。

(3) Web 評価システムを利用後の効果の検証を今年度の実施予定である。システム利用群と利用なし群の 2 群間での利用効果の検証を行う予定である。

(4) (3)の結果を踏まえて教育媒体の作成と講習会を予定している。

3. 現在までの達成度

やや遅れている。

(理由)

(2) システムの運用試験が、研究協力者の PC 環境の不良によって遅れが生じ、その結果システム全体の修正に 1 年遅延したため。

4. 今後の研究の推進方策

本年度の効果検証を踏まえ、Web システム活用のメリットを活かしたより在宅ケアにおける多職種間での情報交換、ケアの多様性、時間的・空間的なジレンマを解決できるシステムの再開発を予定している。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[学会発表](計1件)

梶井文子、亀井智子、糸井和佳、新野直明、神山裕美、利波美也子、在宅認知症高齢者の学際的チームアプローチによるケアの質評価 Web システムの開発 Web システム開発プロセスと今後の課題、第12回日本在宅ケア学会学術集会、平成20年3月15日、東京

[産業財産権]

出願状況(計1件)

名称：情報処置装置および方法、ならびにプログラム

発明者：梶井文子

権利者：学校法人聖路加看護学園

種類：特許願

番号：特願 2009-44938

出願年月日：2009年2月27日

国内外の別：国内

[その他]

(1) 本研究によって作成した「認知症高齢者の学際的チームアプローチの質評価システム

<https://team-evaluation.slcn.ac.jp/team-evaluation/>

(但し会員のみ利用可)

(2) 看護ネット

・認知症と在宅看護

・在宅認知症高齢者のケアの質評価

・在宅認知症高齢者の学際的チームアプローチの質評価のための枠組みについて

<http://www.kango-net.jp/ninchishou/care/index.html>